

The **がんチーム医療に貢献する**

12th オンコロジーセミナー

テーマ：チーム医療間の連携と課題 —治療効果を高めるチームとは何か—

日時

平成24年**3月31日(土)**
9:30~17:00
(受付開始 8:45)

会場

日本教育会館
8階 第一会議室
(東京都千代田区一ツ橋2-6-2)

参加費

会員：4,000円
非会員：7,000円

当日受付にご持参ください

プログラム

- 1. シンポジウム 1 治療方針の決定とチーム医療の役割**
 - (1) 肺がん
佐々木治一郎 (北里大学病院)
 - (2) 食道がん
岩沼 佳見 (順天堂大学医学部附属順天堂医院)
共催：武田薬品工業株式会社
 - (3) 大腸がん
松本 寛 (がん・感染症センター都立駒込病院)
- 2. 特別講演 I がん治療をどこまで続けるのか？**
佐々木常雄 (がん・感染症センター都立駒込病院)
- 3. ランチョンセミナー** 共催：大鵬薬品工業株式会社
進行再発乳癌 Up to Date —新規Taxanも含めて—
山下 年成 (がん・感染症センター都立駒込病院)
- 4. 総会**
- 5. シンポジウム 2 チーム医療間の連携と課題** —各専門性をどのように連携させるのか—
 - (1) 化学療法チーム
内山由美子 (国立がん研究センター東病院)
 - (2) 緩和ケアチーム
共催：久光製薬株式会社
緩和ケアチーム専任薬剤師として
宮澤 真帆 (がん・感染症センター都立駒込病院)
 - (3) 栄養サポートチーム
四十物由香 (日立総合病院)
 - (4) 呼吸器チーム
岸 一馬 (虎ノ門病院)
- 6. 特別講演 II —がん治療におけるクリティカルパス—**
クリティカルパスとは
小西 敏郎 (NTT東日本関東病院)
- 7. 新薬アップデート** 共催：中外製薬株式会社
抗がん剤の現状と将来 —新しい乳癌治療薬—
飯田 信也 (日本医科大学)

●日本緩和医療薬学会、日本薬剤師研修センターによる単位が交付されます。

主催：NPO法人がん医療研修機構

後援(予定)：日本医師会、日本癌学会、日本癌治療学会、日本臨床腫瘍学会、日本病院薬剤師会、東京都病院薬剤師会、日本薬剤師会、日本薬学会、日本医療薬学会、日本がん看護学会、日本緩和医療学会、日本放射線腫瘍学会、日本放射線技師会、日本臨床衛生検査技師会



The **12th** **がんチーム医療に貢献する**
オンコロジーセミナー

参加申込書

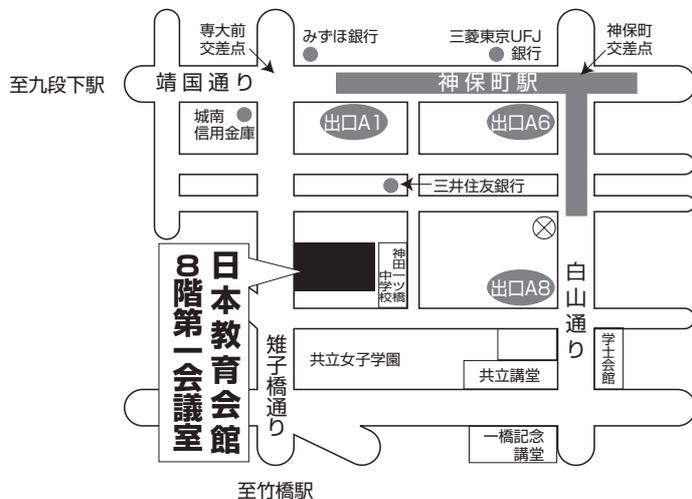
ご参加いただける場合は3月23日(金)までに下記必要事項にご記入後、FAXにて出席のご連絡をお願いいたします。
 なお、参加票など折り返しのご連絡はありませんので、当日はこのチラシをご持参の上、直接会場受付までお越しください。

FAX 03-3575-1695

ふりがな			
お名前			
電話番号	()	—	
ご所属施設名	病院		●その他
	医院		()
○をつけて下さい。		医師・薬剤師・看護師・その他	
「がん医療研修機構」の会員・非会員をお示し下さい。		会員・非会員	
「日本緩和医療薬学会」の認定シールは必要ですか。		要・不要	
「日本薬剤師研修センター」の受講シールは必要ですか。		要・不要	

【個人情報の取扱について】

ご記入頂きました個人情報は、本セミナーの参加者の確認のため共催および関係者のみで使用し、その他の第三者に提供することはありません。
 適切な安全管理措置にて保管し、使用目的達成後にはすみやかに廃棄いたします。



- 地下鉄都営新宿線・東京メトロ半蔵門線神保町駅 (A1出口) 下車徒歩3分
- 地下鉄都営三田線神保町駅 (A8出口) 下車徒歩5分
- 東京メトロ東西線竹橋駅 (北の丸公園側出口) 下車徒歩5分
- 東京メトロ東西線九段下駅 (6番出口) 下車徒歩7分
- JR総武線水道橋駅 (西口出口) 下車徒歩15分

お問い合わせ先

「NPO法人がん医療研修機構」事務局 担当：水沼 等
 〒105-0004 東京都港区新橋2-20 新橋駅前ビル1号館
 TEL：03-3575-0181 FAX：03-3575-4748
 E-mail：h_mizunuma@kk-kyowa.co.jp